

製品名: NOL7 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14790**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 28kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|----------------------------------|
| 遺伝子名 | NOL7 C6orf90 NOP27 |
| 別名 | |
| 遺伝子 ID | 51406.0 |
| SwissProt ID | Q9UMY1 |
| 免疫原 | ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 190~270 |

背景

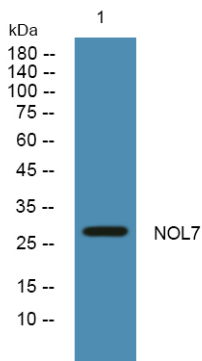
この遺伝子によってコードされるタンパク質は核小体に局在し、核小体の構造と細胞増殖速度を維持する。また、コードされるタンパク質は腫瘍抑制因子および血管新生の調節因子としても機能する。RB 腫瘍抑制遺伝子は、この遺伝子に転写因子をリクルートし、

その発現を正に制御する。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする 2 つの転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2015 年 12 月]、配列に関する注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性あり。、組織特異性: 多くの組織で発現する。特に副腎、甲状腺、心臓、骨格筋に多く発現する。、

研究分野

-

画像データ



SH-SY5Y 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、NOL7 ウサギポリクローナル抗体を 1:1000 に希釈し、4°で一晩